

目標達成計画

事業所名 グループホーム 命歌の木

作成日: 令和 年 月 日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	倉川菜から掲げている「えがみ海開」という1つの理念を各ユニットごとに合った理念を設ける	全職員に各ユニットごとの理念を伝えてもらい、意見交換の上決定	R5年12月のカンファレンス時に外務部内で指摘がなされた点を職員に周知し、R6年1月のカンファレンスで、個々のユニットに合った理念案を提出してもらい、R6年2月のカンファレンスまでに	R5年12月～ 4 か月
2				提出された案を全て取り入れた用紙を印刷し、命歌の理念としてどの案が選ばれたかをR6年3月までに決定する。	か月
3	4	2月に1回運営推進の定例会へ参加するの報告や意見を郵送しているが双方向の対話会議となるようには至っていない。	新年度から運営推進会議を再開できる様努める。	R6年2月に郵送する報告書にR6年4月～会議再開後からの旨をお知らせし、参加のお願いをする。 てがみ命歌の木	5 か月
4	35	夜間想定での避難訓練、夜間人員不足を補正する地域連携の協力体制を築く。	非常時、利用者が安全に避難できる手段を職員が身につけ、連絡網を作り連絡体制を整え、近隣住民等、協力のをもと	グループホーム施設に避難道に付いた職員やお世話マザー、運営推進委員、近隣住民、同じ地域に住む命歌の家族等への非常時の協力体制の強化を図る。	9 か月
5			夜間、又は夜間を想定した訓練を行う。		か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。